

“ギャラクシティ体験施設及びプラネタリウム学習投影利用”

小中学校向け 案内資料

令和4年3月21日



ギャラクシティ
G A L A X C I T Y

目 次

ギャラクシティ体験施設及び プラネタリウム学習投影の利用概要	．．．	P 1
プラネタリウム学校団体向け番組のご案内	．．．．．	P 4
団体向けサイエンスプログラム	．．．．．	P 5
団体でのご利用可能な体験施設のご紹介	．．．．．	P 6

ギャラクシティ体験施設及びプラネタリウム学習投影の利用概要

1 利用内容及び対象

(1) 体験施設の利用

2022年度は下記①の体験施設（遊具）について限定的に開放いたします。

なお新型コロナウイルス(COVID-19)の流行状況や行政の施策により、予定は急に変更となる場合がございますが、予めご了承ください。

① 体験内容 下記より選択・組み合わせができます

サイエンスプログラム(約20分) サイエンスショー①、②、サイエンスワークショップ
以上の3種類より選択いただけます。

スペースあすれちつく(20分) 直径17m高さ10mの3層式ネット遊具。国内最大級

クライミングぱーく(10分) 高さ3m、長さ10mのクライミングウォール

その他(ホワイトあとりえ、わくわくデスク) ※団体利用枠の設定はございません。

② 利用対象 小中学校全学年 ※クライミングぱーくの団体枠について、中学生は対象外です

(2) プラネタリウム学習投影の利用

① 学習内容

【小学校】 天文解説員が「月と星の学習(4年生)」「月と太陽の学習(6年生)」などを生解説いたします。

【中学校】 天文解説員が「金星の形と宇宙の広がり」をテーマに生解説いたします。
小学校の内容の復習から太陽系内の天体全般や宇宙そのものについてまで、どの学年でもお楽しみいただける内容を用意しております。

いずれの場合でも、ご希望によりテーマ番組(オートプログラム)を組み合わせることが可能です。お申込みの際は「令和4年度 プラネタリウム 学校団体向けプログラムのご案内」をご参考のうえ、選択してください。

② 利用対象

小学校の第4～6学年までの希望する学年、または中学校の全学年で実施します。小学校他学年、高校生については、別途ご相談ください。

③ 投影時間 ・9時45分～10時35分(50分) ・11時20分～12時10分(50分) ・12時50分～13時40分(50分) ・14時20分～15時10分(50分)

※ご選択の番組により、所要時間が多少前後いたします。

④ 座席数 椅子席160席(車椅子スペース 2台分)

2 利用可能日時

(1) 利用可能日

令和4年5月6日(金)～令和5年3月17日(金)の月～金曜日

※休館日(毎月第2月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、令和4年9月12～16日、令和5年1月10～13日、3月13・14日、土・日・祝、夏休み、冬休み、春休み、プラネタリウムのメンテナンス日等によりご利用いただけない日がございます。

※ご希望の日程は可能な限り複数ご記入ください。

(2) 利用時間 9時00分～16時00分

3 申し込み手続き

別紙1「令和3年度ギャラクシティ体験施設及びプラネタリウム学習投影の希望調査(回答書)」を下記の提出先へ2月10日(木)までにEmail、FAXまたは郵送(区内交換便)で送付をお願いします。

↓

3月中旬ごろ利用日時を調整のうえ、書面にて鑑賞日程をご連絡します。

↓

日程が近づいてきましたら、個別に詳細を確認し、改めて「団体予約決定書」を送付しますのでご確認ください。(ご利用日の1ヶ月～2週間前)

4 その他

- (1) ご昼食場所の提供を希望される場合、可能な限り用意いたしますが、利用状況によっては、お断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 送迎は、各学校にてお願いしておりますが、バスでの来館を希望される場合、早めにご相談ください。(調整のうえ最大で大型バス2台までご検討致します。)
- (3) 上記スケジュールにとらわれずいつでも申し込みは可能ですが、区外学校の利用受付を4月から開始しますので、それまでに申し込むことをお勧めします。日程が空いている限りプラネタリウムを含む体験施設を利用することができます。また年に複数回の利用も可能です。詳しくはご相談ください。

問合せ・提出先

ギャラクシティ

担当 総務/団体受付

〒123-0842 足立区栗原一丁目3番1号

電話 03(5242)8161

Email group@galaxcity.jp

Fax 03(5242)8165

令和4年度 プラネタリウム 学校団体向けプログラムのご案内

プログラム記号を指定してお申し込みください。投影時間は、約50分間です。

(1) ギャラクシティの天文解説員、もしくは、引率の先生による生解説など

記号	プログラム内容		
A	小学校4年生用プログラム ★おすすめ ギャラクシティ解説員の生解説による「 月と星の学習 」 ※学習指導要領に準拠した内容で投影します。	生解説	「3年生の復習」 「月のいろいろな形」「月の動き」 「星の明るさ」「星の色」「星の動き」 「季節の星座」
		番組	* 番組の投影は行いません。
B	小学校6年生用プログラム ★おすすめ ギャラクシティ解説員の生解説による「 月と太陽の学習 」 ※学習指導要領に準拠した内容で投影します。	生解説	「4年生の復習」 「太陽と月の違い」 「月の形の変化と月の動き」 「日食・月食」「季節の星空」
		番組	* 番組の投影は行いません。
C	中学生用プログラム 新番組 ギャラクシティ解説員の生解説による 「 金星と宇宙の広がり の学習」 ※学習指導要領に準拠した内容で投影します。	生解説	「小学校の復習 (星の動き・月の満ち欠け)」 「金星の満ち欠けとその仕組み」 「太陽系の惑星たち」 「宇宙の広がり」
		番組	* 番組の投影は行いません。

D	ギャラクシティ解説員または引率の先生の生解説による 「 オーダーメイド投影 」 (例) 林間学校の日の星空を解説。 (例) 学校の先生が解説(操作は、職員が行います。)	生解説	「オーダーメイド投影」 * 各団体のご要望に応じて投影内容を決定。
		番組	* 番組の投影は行いません。

* この他のプログラム（他学年の小学生や中学生、高校生など）については、別途ご相談をお受けします。

(2) ギャラクシティの天文解説員による生解説 + 宇宙教室(プラネタリウム番組)の組み合わせ

E	生解説による今夜の星空案内と 選択された「宇宙教室」番組1～2本との組み合わせ。	生解説	今夜の星空案内 * ご要望に応じた生解説も可能です。
		番組	以下からお好きな「宇宙教室」番組を 1～2番組自由に選択いただきます。

【宇宙教室(プラネタリウム番組)No.1～No.8】 各10分間 * プログラムEの場合のみ選択

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| No.1 「月がうごく？」 | 月の1日の動きの観察 |
| No.2 「いろいろな月のかたち」 | 月の形の変化が起きる仕組み (6年生の学習内容を含む) |
| No.3 「星の明るさと色」 | 冬の星座を見ながら恒星の明るさや色の違いを観察 |
| No.4 「北の空の星を見よう」 | 北極星を中心とした星の動き |
| No.5 「銀河鉄道の星空をめぐる」 | 宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」に登場する星たち |
| No.6 「地球」 | 地球の約46億年の歴史。 |
| No.7 「星の一生」 | 輝く恒星の誕生と死。(中学校学習内容) |
| No.8 「恒星の世界 わたしたちの銀河系」 | 太陽系を超えてより広い宇宙へ。(中学校学習内容) |

* 旧来の「Aプログラム」ではNo.1とNo.2を「Bプログラム」ではNo.3とNo.4を使用していました。

団体向けサイエンスプログラム

下記3種類のカテゴリーより一つをお選びいただけます。

※内容は一部変更する場合がございます。予めご了承ください。

	サイエンスショー①	サイエンスショー②	サイエンスワークショップ
目的	・身の回りにあるものを題材に、不思議に感じる実験を通して、理科への興味を引き出します。		・楽しくモノを作りながら、理科を学び、興味を引き出す「つくる」ワークショップです。
タイトル	空気のサイエンスショー	風船のサイエンスショー	万華鏡の原理を知ろう
時間・人数	時間：約 15 分/回 受入可能人数：最大 35 人/回	時間：約 15 分/回 受入可能人数：最大 35 人/回	時間：約 20 分/回 受入可能人数：最大 25 人/回
プログラム項目	・空気の流れや重さを知る (空気砲・天秤等)	・風船を使用した実験 (割れない風船・飛ぶ風船)	・鏡の性質を利用した工作 (万華鏡しくみ) をする。
プログラムのねらい	・空気の性質について学びます。空気に重さがある事、空気の流れなど、普段は目にする事ができない事実を実験によって気付かせ、理科への興味を引き出します。	・ゴム風船を使って実験をします。ゴムの伸び縮みする性質(弾性)がある事で起こる現象を使った実験を通し、身近な物質への理解を深めます。	・工作の過程で科学の原理を学び、理科への興味を引き出します。 ・鏡を使って 15 cm 程度の万華鏡を作り、鏡の性質について学びます。
備考	・スタッフが年齢に合わせて実験の順番や内容などを変えて対応しますので、どの学年でも楽しめるプログラムです。 ※風船が割れ、大きな破裂音がする可能性があります。ご了承ください。		・難しい工程は特にありません。どなたでも簡単に作成できます。

<特記事項>

- ・15人以上の団体には、全員でご参加いただけるサイエンスショーをお勧めしています。
受け入れ可能人数 35 人/回 2 回まで
- ・サイエンスワークショップについて、35人以上の団体の場合はグループに分かれて入替制で実施いたします。ただし、1時間に対応できるのは2グループまでです。
- ・グループに分かれた場合、サイエンスショーとワークショップの併用はできません。あらかじめご了承ください。

各体験施設のご紹介

各体験施設には対象、利用制限がございます。以下ご確認をお願いいたします。

前年度と異なり、本年度は限定的に遊具を開放する運びとなりました。定員並びに体験時間が以前と異なっておりますのでご注意ください。

なお定員・時間などの表記は2021年12月17日現在のものに準拠しておりますが、状況により変化している場合がございますので予めご了承ください。

①スペースあすれちっく（従来：定員80人/30分→令和4年度：40名/20分）



直径17m、高さ10mの国内最大級の3層式ネット遊具です。ポンポンと飛び跳ねたり転がったり、バランス感覚を養いながら思いきり体を動かし、全身を使って遊ぶことができます。

★対象年齢：満1歳以上

★安全上、服装や遊び方等の注意事項がございます。

②クライミングぱーく（従来：定員約30人/30分→令和4年度：10名/10分）



高さ3m、長さ10mのクライミングウォールです。楽しみながら、集中力や判断力、バランス感覚を身につけることができます。

2021年度より全面リニューアルし、新しいホールドや難易度別のコースを追加しました。

お子さんのやりごたえがアップしています！

★対象年齢：満4歳～小学生

★安全上、服装や遊び方等について注意事項がございます。

★小学生までの利用のため、中学生以上の団体利用はできません。

③ホワイトあとリエ

*** 団体枠での対応はありません。**



工作やワークショップのための多目的スペースです。

「おえかきタイム」では、水性ペンで自由に絵を描いて楽しむことができます。

※「おえかきタイム」は、清掃・消毒でご利用いただけない時間帯もありますのでご注意ください。

※写真は以前のもので、現状を反映したものではありません。

④わくわくデスク

*** 団体枠での対応はありません。**



さまざまな遊びや観察、実験の体験キットを選んで体験できるコーナーです。団体利用については、受け入れ人数および体験できるキットが限られます。

⑤デジタルきゃんばす

*** 団体枠での対応はありません。**



プロジェクターから床や壁に映し出された映像を、自分の体を使って操作して遊ぶコーナーです。プログラムは毎日2パターンずつお楽しみいただけます。

*** ホワイトあとリエ、わくわくデスク、デジタルきゃんばすは、団体の優先利用はありません。**
一般の利用者と一緒にご利用いただきますので、団体でのご利用については事前にご相談ください。